



SASEBO WEEKLY

2006~2007年度テーマ **LEAD THE WAY** 率先しよう 2006~2007年度 R.I.会長 **ウィリアム・ビル・ボイド**

佐世保ロータリークラブ 会長●中島 祥一 幹事●富永 雅弘
事務所●佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場●佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

平成 19 年 5 月 16 日

第 2,792 回例会

NO 41

《本日》会員数 83名(出席免除会員 24名)・出席 44名・免除者出席 14名・欠席 15名・ビジター 1名・出席率 68.20%

《前々回》会員数 84名(出席免除会員 24名)・出席 42名・メークアップ 18名 修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 中島 祥一 君

一年で一番良い季節ですが、今日は雨で霞んでいます。この時季の特徴でしょうか。

昨日、私の友人が国語検定を受けると言っていました。何を今更と思って国語練習を試してみました。なんと60点、もう少しがんばりなさいとの採点、少しずつ脳が退化しています。

ロータリーの友にホンジュラスのロータリアンが貧しい人々のためのマイクロクレジット(小口融資)で多くの人々を救済し、自立させたという記事が載っています。バングラデッシュのノーベル平和賞受賞者ユヌス教授によく似ていますが、とても素晴らしいことです。

「大企業にしかお金を貸さない」どこかの銀行に慣れてしまっている現状、マイクロクレジットとは、そんな私たちの発想になかった、「小額無担保融資」のことで、最も持続的で効果的な貧困削減の手段とされ、今世界中から注目が集まっている。(ロータリーの友、日経ビジネス アソシエより) ということ、「ロータリーの友」読書感想でした。

詳しくはロータリーの友5月号を読んでください。

例会記録

○ロータリーソング「我らの生業」

○ビジター

佐世保南RC 藤井 徹君

○ゲスト

地区交換学生 シイジャン 侍依仁さん

幹事報告

幹事 富永 雅弘 君

1. RI国際大会 電子会報 第7巻 第5号

第98回国際ロータリー年次大会のご案内
開催日/2007年6月17日~20日

場 所/米国ユタ州ソルトレイクシティ

2. 台南ロータリークラブ 会長 李建男 君

佐世保ロータリークラブ会員名簿送付お礼状

3. 第2740地区 2007-08年度

ガバナーエレクト 野口 清 君

地区協議会ご協力のお礼

4. 大村ロータリークラブ

週報 No.21~35

5. つくも苑(元県立コロニー)

季刊誌「展海」

6. 2006-07年度会長賞

国際ロータリー会長 ウィリアムB.ボイド 君

地区ガバナー 田口 厚 君

その他の報告

■規程審議会報告 パスト会長 安部 直樹 君

4月の21日から27日までの行程で、シカゴの規程審議会に行っていました。3日間の会議で、予定では8時30分から17時迄となっておりますが、実際には議題も多く、毎日19時までぎっしりという内容で、昼食が唯一の楽しみになるくらい大変苦勞してまいりました。内容については後日、卓話の予定がありますのでその時にお話します。

委員会報告

■職業奉仕委員会 委員長 橋高 克和 君

本日14時から職場訪問で、新青果市場を見学に来います。あいにくの雨模様ですが、駐車場もついておりますし、木村副幹事よりお土産も用意していただいております。30名程の方が参加です。よろしくお願ひします。



朗遊会より

朗遊会幹事 芹野 隆英 君

去る5月13日、市内8クラブ合同ゴルフ大会が行われ、ナント、私ども佐世保ロータリークラブが見事優勝致しました。ご参加頂いたメンバーのみなさん、応援頂いたメンバーのみなさん、本当にありがとうございました。

また、併せて行いました、第5回朗遊会は田中丸善保会員が優勝されました。おめでとうございました。

慶 祝

出席委員会 峯 博之 君

○永年会員表彰

福田 金治 君 (30回)

○出席100%表彰

有蘭 良太 君、米倉洋一郎 君

ニコニコボックス

親睦活動委員会 吉富 誠也 君

大神 邦明 君

今日大委員会が18時30分より行われます。委員長、副委員長さんのご出席宜しくお願ひ致します。いよいよ次年度が動き始めます。皆様よろしく。

安部 直樹 君

規程審議会に行き、無事帰国致しました。また、結婚祝ひありがとうございました。

山下 登 君

5月22日に山下医科器械(株)が東証一部に上場します。

松尾 慶一 君

陶器市、お陰様で大盛況でした。ありがとうございました。多くの来場に感謝いたします。

森 信正 君

先週、開催されました第5回 NCC長崎文化放送のコンペで180人中グロスは101で134位でしたが、ダブルペリアのおかげで、ハンディが28.8となり、NET72.2で7位、ラッキーセブン賞、全日空長崎・東京往復チケットをゲットしました。本当にラッキーでした。

福田 金治 君、有蘭 良太 君、米倉洋一郎 君

永年会員表彰ならびに出席100%表彰ありがとうございました。

ニコニコボックス

本日合計 17,000円

累 計 909,000円

ロータリー3分間情報

ロータリー情報委員会 菅沼宏比古 君

「ニコニコボックスについて」

1936年（昭和11年）、大阪で「ニコニコ箱」として始まったとされます。スマイルボックスとも言われます。喜怒哀楽の出来事、早退・遅刻などに対し、善意のお金を箱に納めます。集まったお金は社会奉仕活動などに活用されます。ちなみに、佐世保ロータリークラブでは、地震、津波、台風災害などの被災地支援のほか、周年事業などに活用されています。



地区協議会報告

会長エレクト 大神 邦明 君

1. 地区方針（野口 清ガバナーエレクト）

- ①ロータリーを楽しみましょう
- ②主役はあなたです
- ③何か一つ良い事をしましょう

その他

- 増員1名につき特別なロータリーバッヂ1個進呈
- 分かち合います — 時間、能力、技能、お金、親切、思いやり。
- ロータリーは奉仕する人を創る
- 自治権がある、楽しもう。

2. 基調講演（隅田達男パストガバナー）

- RIはRC連合体
- RIの権限は、運営、目標テーマの決定、RC拡大、以外はクラブの自主性でよい。しかし、ガバナーはRIに従わねばならぬ。
- 親睦とは相手の存在価値を認め合つての上だ。
- ロータリアンの義務、会費納入、例会出席、ロータリーの友を読む。
- 1業種1名の異業種の場合、人格形成道場であり、自己の職業で奉仕しなさい。
- ポリオは撲滅できない。アフリカに現在1,000名、日本は0であり、撲滅するには6億6,000万ドル必要。

- 60億の地球人口の10億が識字がない。特に東南アジアの女性に多い。ロータリーでなく、その国がやるべき。
- 1日1善、人のいやがる事はやめよ、よく喋り交流せよ。身をきれいに保ち、多くの所へ出かけよ。

次年度幹事 中村 徳裕 君

5月12日(土)、佐賀市マリトピアで開催された「地区協議会」に、大神邦明会長エレクト以下、米倉洋一郎次年度クラブ奉仕担当理事、田中丸善弥次年度国際奉仕担当理事、石井正剛次年度社会奉仕担当理事、次年度幹事 中村徳裕の5名で参加してまいりました。

協議会は、13時から18時30分までのプログラムで、野口ガバナーエレクトの新年度地区方針発表、そして隅田パストガバナーの基調講演を全員で拝聴したあと、五つの分科会に分かれて、各専門分野の新年度の方針について協議を行いました。

分科会のあと全体会議、そして懇親会が行われ、大雨の中無事全プログラムが終了しました。

分科会報告

報告者 次年度幹事 中村 徳裕 君

■第5分科会

米山記念奨学部門

隅田達男パストガバナーがカウンセラーとして講師を務められ、現在の米山記念奨学部門の抱える問題点や現状を分かりやすく説明していただきました。

いまではRIが公式に認めるロータリーの事業となった米山記念奨学の事業は、全体の事業規模が年間18億円にのぼり、寄付の金額によって地区に枠が割り振られ、2740地区には18名の枠が割り当てられています。この事業の良い点は非常に多く、米山記念奨学生に選ばれることは大変な名誉であり、日本を理解し好きになってくれる国際人（アジア人）を育てることになっています。

しかしながら、想定外に中国からの学生の応募に偏ってしまっているという問題点を提



議されました。現在30%を望ましい中国枠として、それを目標に進めているが、現実に応募の80%が中国の学生という状況とのことでした。RIの指導により、面接でも宗教・親について・収入についてさえも聞けなくなっています。そのため、高収入の家庭の学生も受給している状況です。したがって中国以外の国の学生が応募した場合は通りやすい状況になっているとのことでした。

米山記念奨学金の寄付については、あくまで寄付であって強制強要との誤解の無いように理解を進めてほしい、ガバナーは具体的金額をお示しではなかったが、地区委員会としては前年度の目標にない3,000万を達成したいとのことでした。

報告者 会長エレクト 大神 邦明 君

■第1分科会

クラブ奉仕部門

金武 良弘クラブ奉仕研修リーダー

- クラブ色は色々で素晴らしい事である。
- 報告もなければ寄附も無い諫早のクラブが東南アジアで学校を建てる活動をやっていた。
- ロータリアンは直接会って話し合え、楽しい事は相互でなくてはならぬ。
- 会長、幹事は皆に声を掛けよ。



「ロータリーを楽しもう」を受けて

吉田 正和 地区幹事

- 私ほどロータリーを楽しんだ人はいないと思う多くの会員との出会い、信頼関係、困難な問題も解決ができた。
- 奉仕の理想とは何か、原点は例会である、まず親睦と友愛、即ちクラブ奉仕である。故に次に職業奉仕、次に社会奉仕それが広がり国際奉仕となり、これが120万人のロータリー家族となる。「ロータリーの奉仕の理想である」

報告者 次年度国際奉仕担当理事
田中丸善弥 君



■第4分科会

国際奉仕・ロータリー財団部門

次期地区RC財団委員長

リーダー 森永 太(佐賀西RC)

見返りのない奉仕

野口ガバナーより目標はおかないが、自然な形で出てくるようお願いしたいとのことでした。

ロータリー財団はロータリー活動の重要な営業部門です。ポリオの絶滅、紛争の解決と平和の推進を行うこと、皆さんのご協力で支援を是非お願いします。

報告者 次年度社会奉仕担当理事
石井 正剛 君



■第2分科会

社会奉仕・職業奉仕部門

社会奉仕委員長 緒方 信行(佐世保北RC)

今年度の田口ガバナーは、地区重点推進「奉仕」プロジェクトとして、「地球温暖化防止対策」を提示されました。2007～2008年度国際ロータリー会長のウィルフリッドJ. ウィルキンソンは、「継続性はロータリーの成功には欠かせない要素」と言っています。

次年度の野口ガバナーエレクトは、基本的には、自主性を重んじたいとのことですが、ウィルキンソンと同様に保健、識字率向上、水保全は引き続き奉仕の焦点と言われてます。そして、この社会奉仕委員会で議論したところ「地球温暖化防止」について地区の方針を打ち出そうということになりました。奉仕の情熱を分かち合うロータリアンとして意識を高め行動に移していく、ということから次のようにテーマを決めました。

1. ノーマイカーデー・アイドリングストップ
2. 室温の調節
3. 植樹の促進

の以上3点をテーマに活動をしていこうということになりました。

このテーマが全てではなくこのことを基本に例会日に意識して、できる限り地球温暖化防止に取り組んでいきたいと思っています。各クラブの活発な活動を期待し、各ロータリアンのご協力を心よりお願い申し上げます。

職業奉仕委員長 竹田 健介(平戸RC)

毎週の例会、楽しんでますか？

異業種の会員の皆さんと交流を深め、お互いに学び合いながら、向上心を持って行動していますか？

ロータリーの歴史をひもといてみますと、草創期に「職業奉仕」が提唱されています。ロータリーの哲人アーサー・フレデリック・シェルドンは

He profits most who serves best.

“奉仕に徹する者に最大の功德あり”と言っています。

「職業奉仕」とは「それぞれの会員の事業および専門職務の道徳的水準を高めていく」ことであり、自分の仕事を通して社会に奉仕し、貢献していくことであると思います。

元来、職業という言葉は天職を意味し、社会生活における分業の担い手としての意義を有しています。

したがって、当然相手を思う善意が含まれていなければなりませんし、これあればこそ社会から支持され、繁栄をもたらすことになる訳であります。

今年度のRIのテーマは「ロータリーは分かち合いの心」です。このテーマの意味するところをどれほど具体的に理解し、実行していくかが大きな課題です。

地区職業奉仕委員会は職業奉仕の手本となるロータリアンを紹介し、その実践しているところを学び、大いに自己研鑽できるような研修セミナーを計画したいと考えております。

報告者 次年度クラブ奉仕担当理事
米倉洋一郎 君



■第3分科会

新世代統括委員会

国際ロータリーの古くからある「青少年育

成プログラム」に、「新世代育成」という言葉が出てきたのが、1996～1997年度の牟田ガバナーの時でした。

この年度に「新世代会議」を各クラブで開いて若者達の声聞き、その中からロータリーの活動に生かせるものは生かして行こう…と地区大会で、モデルの「新世代会議」を聞き、各クラブでインターアクトやローターアクトの協力を得て広まりました。

1997年3月には「第10回全国ローターアクト研修会」が唐津ロイヤルホテルを会場にして開かれ、全国から集まったローターアクトやローターアクトに関係するロータリーの間で、「新世代会議」について意見交換がなされました。

その後数年は「新世代育成」となり、4大奉仕の次に5大奉仕部門として「新世代奉仕」がRIの規定審議会で認定されると聞いておりましたが、それも実現せず現在に至っています。

「青少年育成」でも「新世代育成」でも言葉の表現は違っても、ロータリーの子供や青少年のニーズに対する奉仕の魅力は同じものです。

「青少年奉仕」は1913年、ニューヨークのあるロータリークラブが、障害を持つ少女の窮状を知り「障害児委員会」をつくり、手術とリハビリを受けさせることから始まりました。

今ではインターアクト、ローターアクト、ライラ、国際青少年交換の委員会があり、これらをまとめて「新世代統括委員会」としています。

インターアクト：(IAC)

14歳～18歳の青少年を対象として、通常高校でクラブを結成しロータリークラブが提唱する。1963年11月 大村工業高校が地区内提唱で最も古く、2001年9月に結成された活水中学高校が最も新しく、地区内は24クラブです。

ローターアクト：(RAC)

18歳～30歳の青年男女を対象として、ロータリークラブが提唱してクラブを結成する。1968年12月 佐賀ローターアクトは社会人クラブとしては全国初の結成で、2005年3月長崎国際大学に学生クラブが誕生しました。地区内12クラブがあります。

ライラ：(RYLA)

高校生～30歳の青年男女を対象とする、「ロ

「ロータリー青少年指導者養成セミナー」で、国際青少年交換留学生や米山奨学生も参加します。ホストするロータリークラブが実施し、今期は29回目になります。

国際青少年交換

15歳～18歳6ヵ月迄の高校生で1年間留学します。

派遣期間の日本の高校は休学となり、帰国後復学となります。交換ですから派遣したら、その国からの留学生を受け入れます。毎年5人～10人程度です。

「新世代育成プログラム」はロータリーの数あるプログラムの中で、次世代を育成するという重要な役目を担っております。

ライラでは出席者での交流が出来ますが通常、統括委員会内での交流が出来ていません。ロータリー、青少年共交流を持ちたいと考えています。

また、ライラにおいては、ローターアクトの働きに期待しています。

2008～2009年度には当地区2回目となる、「全国ローターアクト研修会」が予定されていまして、ローターアクト諸君の会員増強と、アクト精神高揚への奮起を望みます。

本日18時30分よりセントラルホテルに於きまして、次年度大委員会が開催されました。分科会の後、各理事の活動方針発表及び懇親会が催されました。



メキシコ訪問報告

世界社会奉仕委員会 委員長 田中丸善弥 君

前年度地区交換学生
マリアさん宅を訪問し
てきました。



次回例会予告

卓話 会員 田川 邦男 君

(今週の担当 松尾 文隆)

クラブ会報委員会

委員長 古賀 巖 委員 小川 洋・長富 正博
松尾 文隆